

発行:茨城県議会 編集:県議会情報委員会
〒310-8555 水戸市笠原町978番6
Tel.(029) 301-5646 [年4回発行]



いばらき県議会だより

No.166 | 県議会のホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/gikai/>



平成20年第4回定例会の様子

迎春 2009年



茨城県議会議事堂



茨城県議会議員 葉梨 衛

新年明けましておめでとうございます。

皆様には日頃から茨城県議会に対する温かいご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先の第四回定例会におきまして、議員各位のご推挙により、第百代議長に就任いたしました。誠に光栄でありますとともに、その職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

現在我が国は、人口減

実りある

ふるさとを創る県議会

少や少子高齢化の進展など社会構造の急激な変化に伴い大きな転換期を迎えており、状況打開の方策として、地方分権改革が不可欠であります。

まいります。

分権改革により地方への権限移譲や自己決定権の拡大が図られますと、地方議会の役割もますます大きくなりますことから、本県議会では、行政の監視機能の一層の強化や政策提言機能の強化を図り、議会活動の充実に努めて

まいります。私ども県議会といたしましても、「実りあるふるさとを創る県議会」をモットーとして、三百万県民の負託に応えるべく、全力を尽くしてまいりますので、県民の皆様のお力をお祈り申し上げます。

正副議長就任あいさつ



茨城県議会副議長 磯崎 久喜雄

県勢発展のため

円滑な議会運営を

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年十二月十八日の定例会におきまして、第百二代副議長に就任いたしました。県勢発展のため、葉梨議長を補佐し円滑な議会運営に最善の努力を

してまいりますので、よろしくお願いたします。

さて、県政世論調査によりますと、県民の半数

近くの方が「生活は苦しくなった」と感じており、本県経済は大変厳しい状況にあります。これに対応するため雇用対策や中小企業の支援強化などを適切に実施していかねばなりません。

また、三位一体改革による交付税の大幅削減などにより、本県の財政状況は、県政史上まれに見る危機的な局面に迫り込まれており、今後の本県の飛躍のために、確固た

る行財政基盤を構築しなければなりません。さらに、食の安全や医療・福祉の充実、霞ヶ浦や森林の保全など、将来にわたる安全安心な県民生活の実現や、高速道路や空港などの発展基盤を

県内産業の振興に結びつけ、県民生活の向上を推進してまいります。

県民の皆様がますますのご発展、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

といたします。

今定例会の概要

平成二十年第四回定例会は、十二月三日から十二月十八日まで十六日間の会期で開かれました。

議案は、知事から中小企業融資の拡充や公共事業の追加など緊急総合経済対策を内容とする平成二十年度一般会計補正予算や、出先機関を再編する茨城県行政組織条例の一部を改正する条例など、議員から茨城県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例(五面)や茨城空港の活用に関する意見書(三面)などが提出されました。

一般質問は、県立中央病院での院内助産所の開設、特定外来生物ミズヒマワリ対策、首都圏計画策定への考え、圏央道の整備見直し、TX沿線の遊びビジョンの策定、常陸大黒の県北での名産品化などを質問しました。(二・三面)

各常任委員会は、付託議案の審議とその他所管事務に関する質疑を行い、茨城空港就航対策、国民文化祭の成果の活用策、新型インフルエンザ患者の受け入れ体制、本県農産物などの販売状況、道路の課題現況調査結果の活用策、高齢者交通事故対策などを議論しました。(四面)

安心できる食の確保や提供等に関する調査特別委員会は、県民の食の安全・安心の確保等に向け活発に議論しました。(五面)

予算特別委員会は、付託議案の審査のほか、労働分配率向上への取り組み、雇用対策と中小企業の支援、農業振興のための関係機関の連携、養護学校新設も視野に入れた教室不足の解消、乳幼児医療制度の対象年齢の拡充、地方財政制度の問題点などの質疑を行いました。決算特別委員会は、巨額の財源不足を踏まえた来年度の予算編成方針、法令などに基づく県の監査・検査業務のあり方などの質疑を行い、平成十九年度県営企業会計決算と一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定に係る審査結果を取りまとめました。(七面)

今回の定例会では、予算、条例、人事、報告、意見書、請願など四十七件の議案などが可決、同意、認定、承認、採択されました。